

【独立行政法人 鉄道建設・運輸施設整備支援機構】

平成29年度における公益法人等への会費支出の状況

	交付先法人名称	名目・趣旨	交付額 (単位:円)	支出先法人が定める 会費一口当たりの 金額、もしくは最 低限の金額 (単位:円)	交付日等 (支出決定日)	支出の理由等
1	(公社)土木学会	年会費(特別会員1級B)	300,000	一口 300,000	5/31	当該学会は、土木技術全般に渡って他の機関にはない調査研究や標準等の作成を行っており、機構は鉄道構造物の設計、施工等の実施にあたり、それら成果・情報を機関誌「土木学会誌」や学術講演会、シンポジウムを通じて得ることが必要なため。
2	(公社)日本監査役協会	年会費(法人会員)	100,000	一口 100,000	5/31	当該協会は、監査役の監査方法等の調査研究等を行っており、機構は監査業務を行うにあたり、それら成果・情報を定期刊行物や講演会等を通じて得ることが必要なため。
3	(一社)日本トンネル技術協会	年会費(D会員)	140,000	一口 140,000	5/31	当該協会は、トンネル技術に特化した調査研究を行っており、機構は鉄道建設に係るトンネルの設計、施工等の実施にあたり、それら成果・情報を協会誌「トンネルと地下」や講演会等の場を通じて得ることが必要なため。
4	(一社)日本内部監査協会	年会費(法人会員)	100,000	一口 100,000	5/31	当該協会は、内部監査についての理論及び実務の研究、並びに内部監査の品質及び内部監査人の専門的能力の向上を推進しており、機構は監査業務を行うにあたり、情報収集及び研修受講を通じて内部監査の品質向上を図ることが必要なため。
5	(一財)日本不動産研究所	年会費(特別会員)	150,000	一口 150,000	5/31	当該研究所は、市街地価格指数(年2回)・全国木造建築指数(年2回)・地価公示価格に関する地域差修正案等資料等の調査を行っており、機構は特例業務に係る適切な土地処分を行うにあたり、それら成果・情報を定期刊行物等を通じて得ることが必要なため。また、会員となることで、不動産鑑定報酬の割引が得られるため。
6	(一財)地域地盤環境研究所	年会費(正会員)	100,000	一口 100,000	7/5	関西圏の地番情報をさまざまな機関から収集・分析し、【関西圏地盤情報データベースCD-ROM】を配布している唯一の学術団体。都市鉄道線及び中央新幹線、北陸新幹線高度化(属地調査)の計画・調査を進めるにあたって、地盤情報を入手する便宜を受けることができるため。
合計			890,000			